

VMware Horizon 8: Skills for Virtual Desktop Management (Horizon 8: 仮想デスクトップ管理のスキル)

コースについて

この3日間のハンズオン コースでは、単一の仮想デスクトップ インフラストラクチャ プラットフォームを使用して仮想デスクトップとアプリケーションを提供するために必要なスキルを習得できます。講義とハンズオン ラボを通して、VMware Horizon® 8 の構成と管理に必要なスキルを身に付けます。仮想マシンのプールを構成して展開する方法、カスタマイズされたデスクトップ環境をエンドユーザーに提供する方法について学習します。

コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- Horizon の機能とメリットを確認する
- VMware vSphere® を使用して、Horizon のデスクトップとして使用する仮想マシンを作成する
- Windows 仮想マシンを作成して最適化し、Horizon デスクトップを作成する
- Horizon Agent を Horizon デスクトップにインストールして構成する
- VMware Horizon® Client™ システムを構成して管理し、クライアントを VMware Horizon デスクトップに接続する
- 仮想マシン全体のデスクトップ プールの構成、管理、資格の付与を行う
- インスタントクローン デスクトップのプールの構成、管理、資格の付与を行う
- Remote Desktop Services (RDS) デスクトップと RDS アプリケーション プールを作成および使用する
- Horizon コンソール ダッシュボードと Horizon Help Desk Tool を使用して Horizon 環境を監視する

対象者

VMware Horizon の運用担当者、管理者、アーキテクトは、このコースを受講することをおすすめします。リモートおよび仮想デスクトップ サービスの作成、保守、提供を担当している方々が対象となります。

前提条件

このコースを受講するには、VMware インフラストラクチャについて少なくとも次のスキルを身に付けている必要があります。

- VMware vSphere® Web Client からの仮想マシン、データストア、ネットワークの状態の参照
- VMware vCenter Server® から仮想マシン コンソールを開き、ゲスト OS にアクセス

そのほかに、Microsoft Windows のシステム管理に関する次の経験も必要です。

- Active Directory サービスの構成 (DNS、DHCP、時刻の同期など)
- ユーザーのアクティビティの制限 (グループ ポリシー オブジェクトの実装)
- Windows システムでリモート デスクトップ接続をするための構成
- SQL Server データベースへの ODBC 接続の構成

認定資格

「VMware Horizon 8: Skills for Virtual Desktop Management (Horizon 8 : 仮想デスクトップ管理のスキル)」は、以下の認定資格の要件となっている 2 つのコース要件のうちの 1 つ目のコースです。

- VMware Certified Professional – Desktop and Mobility 2020 (VCP-DTM 2020)

「VMware Horizon 8: Infrastructure Administration (Horizon 8 : インフラストラクチャ管理)」が、要件となる 2 つ目のコースです。これらのコースは、「VMware Horizon 8: Deploy and Manage (Horizon 8 : 導入と管理)」という 1 つのバンドルで提供されており、これだけで認定要件を満たすことができます。

受講方法

- 教室開催
- ライブ オンライン
- [オンサイトトレーニング](#)

使用製品

- VMware Horizon 8 V2006

コースのモジュール

1 コースについて

- 概要およびコースの流れ
- コースの目標

2 Horizon の概要

- Horizon の機能とメリットを確認する
- Horizon の概念的および論理的アーキテクチャについて理解する

3 ユースケースの概要

- 仮想デスクトップおよびアプリケーション インフラストラクチャのユースケースを定義する
- お客様の要件をユースケースの属性に置き換える

4 vSphere for Horizon 8

- 基本的な仮想化の概念
- VMware vSphere® Client™ を使用して、vCenter Server システムおよび VMware ESXi™ ホストにアクセスする
- 仮想マシンの作成、プロビジョニング、削除

5 Horizon デスクトップ

- vSphere を使用して Windows および Linux 仮想マシンを作成する
- Windows および Linux 仮想マシンを最適化して準備し、Horizon デスクトップ仮想マシンを設定する

6 VMware Horizon Agents

- Windows および Linux 仮想マシンに Horizon Agent をインストールする際の構成オプションについて理解する
- Windows Horizon デスクトップのゴールド マスターを作成する

7 Horizon のプール

- デスクトップ プール展開用テンプレートの設定手順について確認する
- デスクトップを VMware Horizon® Connection Server™ のインベントリに追加する手順について理解する
- 専用割り当てプールと流動割り当てプールを比較する
- 自動プールの作成手順について理解する
- ユーザーの資格を定義する
- グローバル ポリシー、プールレベル ポリシー、およびユーザーレベル ポリシーの階層について理解する

8 Horizon Client のオプション

- 各種クライアントとそのメリットについて理解する
- さまざまな Horizon クライアントおよび HTML を使用して Horizon デスクトップにアクセスする
- 統合印刷、USB リダイレクト、共有フォルダ オプションを構成する
- Microsoft Teams 向けのセッション コラボレーション およびメディア最適化を構成する

9 インスタントクローン デスクトップ プールの作成および管理

- インスタントクローンのメリットを理解する
- インスタントクローン デスクトップ プールに使用されているプロビジョニング テクノロジーについて理解する
- インスタントクローンの自動プールを設定する
- インスタントクローン デスクトップ プールにアップデートされたイメージをプッシュする

10 RDS デスクトッププールとアプリケーションプールの作成

- RDS デスクトップ プールと自動プールの違いについて理解する
- RDS セッション ホスト プール、ファーム、アプリケーション プールを比較対照する
- RDS デスクトップ プールとアプリケーション プールを作成する
- Horizon Client から RDS デスクトップおよびアプリケーションにアクセスする
- Instant Clone テクノロジーを使用して RDSH ファームの構築を自動化する
- ファームの RDSH のロードバランシングを構成する

11 VMware Horizon の監視

- Horizon Administrator コンソール ダッシュボードを使用して Horizon コンポーネントのステータスを監視する
- Help Desk Tool を使用してデスクトップ セッションを監視する

お問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、japan-education@vmware.com までお問い合わせください。



VMware 株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

© 2020 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<https://www.vmware.com/jp/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記明示保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証（商品性に対する黙示保証および特定目的に対する適合性の黙示保証を含みます）に代わるものです。VMware は、お客様に対して特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。本ワークショップにおいて提供される資料（以下「ワークショップ資料」といいます）の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に限って本ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された場合を除き、本ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利を他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。